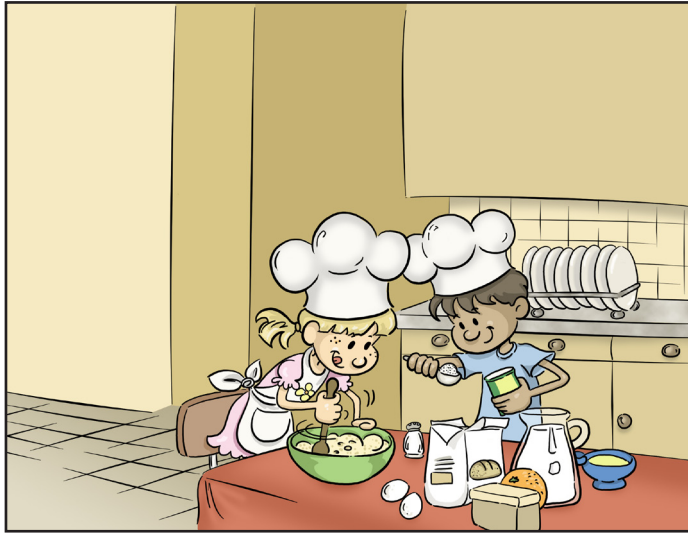


しんこう きず 信仰を築くレシピ

サリーとイーサンが、ケーキを
作っていました。まずは、
粉材料を混ぜます。小麦粉、砂糖、
塩、それにベーキングパウダーです。
その後、卵と油を加えました。

二人は、ケーキができるのが
待ち遠しくて、そそくさと材料を
混ぜ、かたまりだらけの生地を
天板に入れて、それをお母さんに
オーブンに入れてもらいました。



調理台にもどると、二人は、牛乳を加えるのを
忘れていたことに気が付きました！ あらあら、
ケーキはうまく出来上がるでしょうか？

焼き上がって
オーブンから出すと、
ケーキは乾燥し、
ポロポロしていて
まずそうです。とても
ケーキには見えません！



お母さん、あとは
焼くだけだよ！

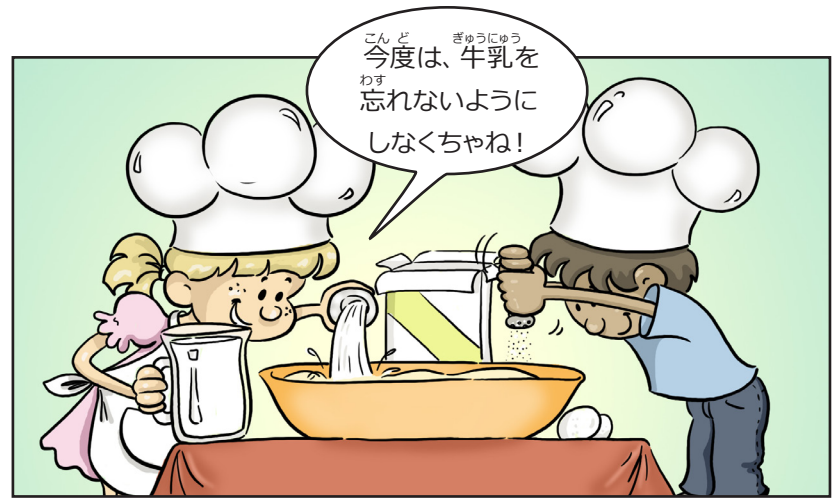
しっとりしたおいしいケーキを作るには、すべての材料が
そろっているだけでなく、きちんとレシピ通りに混ぜ合わせて
焼かなければなりません。



神様への信仰を築くのも、ケーキを焼くのとちょっと似ています。信仰を
築くのに必要な材料を全部そろえなければならぬからです。さて、その
材料とは何でしょう？

信仰を築くのに必要な主な方法とは、神様の言葉をよみ、祈り、
イエス様に目をかたむけ、イエス様に示されたことをすることです。信仰を
築くのに必要なことを知っているだけではなく、その一歩一歩を確実に
行動に移していくことが大切です。

イエス様について 学び、イエス様が あなたに どのように 暮らしてほしいかを 知っても、それを 実行しないなら、大切な 材料を 入れ忘れて いるのと 同じです。不完全で おかしな 結果に なるでしょう。例えば、神様のみ言葉で、自分に 対して 不親切な 人にも 愛を 持たなければ ならない ことを 読んで、その人に対して 自分も 不親切に ぶるまうという 選択を してしまうなら、愛や やさしさを 他の 人に 示すようにという 指示に 従っていない こと になります。神様への 従順という、大切な 材料を 忘れて いる こと になります。神様のみ言葉への 信仰は、行いで 表さなければ なりません。つまり、み言葉に 従うという こと です。それが、信仰を 築く 方法 なのです。



それから 卵と 油を 混ぜ、最後に 牛乳を 混ぜ 入れ ました。

次に サリーと イーサンが ケーキを 作った 時には、レシピの 手順通りに、注意深く きちんと すべての 材料を 混ぜ ました。まずは、粉材料の 小麦粉と 砂糖と 塩と ベーキングパウダーを 混ぜ ました。



新約聖書で、ヤコブは こう 書いています。
「だれかが 自分には 神様への 信仰が あると 言っても、あなたの 助けを 必要としている 人を 助けるために 何も しないなら、何の 役に 立つでしょうが。信仰は、必要を見た 時に 行いに 出る ものです。行いの ない 信仰は、それだけでは 死んだ ものです。行いの 伴う 信仰こそが、本物の 信仰 なのです。」(聖書、ヤコブの 手紙 2:14と 17を 参照)



そして、ケーキが きちんと 焼けるように 祈り ました。

そして、ケーキを
オーブンに 入れました。



今回は、うまく きました！ ケーキが おいしく 焼け、二人は それに
デコレーションをして、みんなと いっしょに 食べました。

良い 行いを きちんと 最後まで 混ぜ、聖書学習に 祈りを 加えると、
信仰を 強めるための 材料が そろいます！



以下の 状況で、信仰を 行いに 移すには、つまり、正しいと 知っている ことを
実行するには、どうしたら いいでしょうか？

- お母さんに、食卓を 片付けるのを 手伝ってほしいと 言われた。
 - 食卓を 片付けてから、遊びに 行く。
 - 手伝わないで、遊びに 行く。
- クラスメートが、消しゴムを 貸してほしいと 言う。
 - 自分の 持っているようにと 言う。
 - 自分の 消しゴムを 貸してあげる。
- 兄弟が 病気に なった。
 - 彼のために 祈ってあげるけど、その後、彼が 眠ろうとしている 時に、
周りは はしゃぎ回る。
 - 彼のために 祈り、その後、彼が 眠っている 間、静かに 遊ぶ。
- くつが どんだらけに なった。
 - 家に入る 前に、どろを 落とす。
 - 家の 中に どろを 持ちこみ、どんだらけの 床を そのままに しておく。
- 友だちが、スプリングの テストで 苦労している。
 - 友だちが 次の スプリング・テストに 備えて 勉強するのを 手伝ってあげる。
 - 友だちの 不運を 笑い飛ばす。